

「注文書類」<sup>2</sup>

原紙：各學年

cc1: チェック・計算後注弁控 → cc3: 各人配布 人分

1 cc2:事務局(銀行振込用) (確認シートを付けて縮小コピー)

卷之三

\* 注文する目付の□マークを赤色で印をつけてください。

\* このオーダーフォームは集計後コピーして配布致します。  
各自、自分の欄をご覧ください。注文の確認をお願い致します。

2. 原紙コピーを1枚撮り、チェック・計算後、注文弁当控にする。  
3. 3つ目の作業をする。赤ペン、黄色マーク一青ペン使用(チェックもれ防止)  
A-1 各人の印をチェックし、合計数を記入する。(赤ペンで〇丸印)

- A-2 ローリング計算による会計処理を計算する。
- B-1 各日の大・中・小の印帳色マーカーでチェックしながら数：（注）各人の会計金額を計算・記入する 総金額を計算・記入する。
- B-2

B-2 各人の合計金額を計算・記入する。総金額を計算・記入する。

C-1 B-1の再チェックをする。青ペンでチェックする。

C-2 B-2の再チェックをする。金額端にチェックを入れる。

3-2 C-B-2の専ナシソを9する。並組加にチエジンを以る。

4. 注文弁当集計の担当へ用紙を渡し、戻ってきた用紙と集計表の小計の数字をチェックする。
5. 4.の終了後、注文控を1枚原寸大コピーし事務局へ配布する。

\* 今昌二への作業を終え、その後赤崎へ。P.614  
6. 原文上部に漢語シートを付す。生徒在籍数分類小コピーし  
事務局経由で個人へ配布する。

- \* 全員でAの作業をする。その後交換して B, Cは別の人人が担当する。(Wチェック)
- \* A, B, Cの担当課に氏名記入する。

\*A, B, Cの担当欄に氏名記入する。

一九三八年九月

卷之二

$$11 \times 3.50 \times 8 = 280$$

11月16日 繰り返し

[注文弁当リスト2]

原紙：各學年

卷之三

→ 882: 事務局(銀行振込用) (確認コードをドリルへ縮小ヨニ)

卷之六

\* 注文する日付の□マークを赤色で印をつけてください。

\* このオーダーフォームは集計後コピーして配布致します。  
各自 自分の欄を一覧にない注文の確認をお願い致します。

2. 原紙コピーを1枚撮り、チェック・計算後、注文弁当用にする。  
3. 3つの作業をする。

A-1 各人の印をチェックし、合計数を記入する。(赤ペンで〇丸印をつけ)  
3. 3つ以上の作業をする。赤ペン・黒墨・マーク・消しゴムもれ防止)

A-2 大・中・小の合計数を計算する。  
各口の大・中・小の合計数を  $\Sigma$  で表す。

目-1 各目の大・中・小の印鑑色マークでチェックしながら数。(注文の  
目-2 各の金額を計算・記入する 総金額を計算・記入する

B=2 各人の合計額を計算・記入する。総金額を計算・記入する。  
C=1 B=1の裏手玉札をする。書ペンでチェックする。

4. 注文弁当集計の担当へ用紙を渡し、戻ってきた用紙と集計表の小計の数字を並べて比較する

5. 4の終了後、注文控を1枚原寸大コピーし事務局へ配布する。

6. 原紙上部に確認シートを付け、生徒在籍数分縮小コピー

事務局経由で個人へ配布する。  
会員への作業をとするその後の操作は

\* 金員をAの作業をする。その後交換して B,Cは A B

\* A, B, Cの担当欄に氏名記入する。

卷之三

5

田席番号1-15

卷之三